

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】第 2 部門第 7 区分
 【発行日】平成30年2月1日 (2018.2.1)

【公開番号】特開2016-108102(P2016-108102A)
 【公開日】平成28年6月20日 (2016.6.20)
 【年通号数】公開・登録公報2016-037
 【出願番号】特願2014-247890(P2014-247890)
 【国際特許分類】

B 6 5 H 5/00 (2006.01)

【F I】

B 6 5 H 5/00 A

【手続補正書】

【提出日】平成29年12月15日 (2017.12.15)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

アース部材と、
 導電性ブラシ部材と、
 粘着性を有するテープ部材と、

を有し、

前記導電性ブラシ部材は、前記導電性ブラシ部材の長手方向が前記アース部材と交差する方向で該アース部材の外周を折り返して前記アース部材と電氣的に接触し、その折り返した外周を前記テープ部材で接着され、

前記導電性ブラシ部材の少なくとも一端部が前記テープ部材から露出していることを特徴とする除電ブラシ。

【請求項 2】

前記導電性ブラシ部材は、前記アース部材の外周を U ターン状に折り返したことを特徴とする請求項 1 に記載の除電ブラシ。

【請求項 3】

前記導電性ブラシ部材は、前記折り返した外周と、前記アース部材とを前記テープ部材により一体的に接着されることを特徴とする請求項 1 または請求項 2 に記載の除電ブラシ。

【請求項 4】

前記テープ部材の一部が粘着性を有する面同士で向かい合って接着されていることを特徴とする請求項 1 ~ 3 のいずれか 1 項に記載の除電ブラシ。

【請求項 5】

前記導電性ブラシ部材の両端部が前記テープ部材から露出していることを特徴とする請求項 1 ~ 4 のいずれか 1 項に記載の除電ブラシ。

【請求項 6】

前記アース部材は、曲げ部を有する線材で構成され、前記テープ部材が前記曲げ部に接着されていることを特徴とする請求項 1 ~ 5 のいずれか 1 項に記載の除電ブラシ。

【請求項 7】

請求項 1 ~ 6 のいずれか 1 項に記載の除電ブラシと、
 シートに画像を形成する画像形成手段と、

を有することを特徴とする画像形成装置。

【請求項 8】

前記除電ブラシを保持する保持部材を有し、

前記除電ブラシは、前記テープ部材が前記保持部材の接触面に押圧された状態で前記保持部材に保持されていることを特徴とする請求項 7 に記載の画像形成装置。

【請求項 9】

前記除電ブラシは、画像形成装置のシート排出部に設けられる排出回転体と、該排出回転体の回転に従動回転する従動回転体との近傍でシート排出方向下流側に設けられ、前記排出回転体と前記従動回転体とにより挟持排出されるシートに前記テープ部材から露出している前記導電性ブラシ部材の少なくとも一端部が接触してシートを除電することを特徴とする請求項 7 または請求項 8 に記載の画像形成装置。

【請求項 10】

前記除電ブラシは、前記排出回転体の軸方向に沿って二箇所に配置されたことを特徴とする請求項 9 に記載の画像形成装置。

【請求項 11】

電氣的接地を行うアース部材であって、直線部と曲げ部とを有し、前記アース部材の第 1 の端部から第 2 の端部に向かって延びる形状を有する単体の連続体からなり、前記曲げ部が前記第 1 の端部と前記第 2 の端部との間の前記直線部を曲げることにより形成されたアース部材と、

被除電物に接触する少なくとも 2 本の線材を有する導電性ブラシ部材と、

粘着性を有するテープ部材と、

を有し、

前記導電性ブラシ部材は、前記アース部材の外周に沿って U ターン状に折り返して前記アース部材に接触し、

前記導電性ブラシ部材に前記テープ部材が接着され、

前記テープ部材は、前記 U ターン状に折り曲げられた前記導電性ブラシ部材の外周を覆うとともに前記直線部と前記曲げ部とを含む前記アース部材の一部を一体的に覆うようにして、前記アース部材と前記導電性ブラシ部材と前記テープ部材とが一体化されており、前記導電性ブラシ部材の少なくとも一端部が前記テープ部材から露出して前記被除電物に接触することを特徴とする除電ブラシ。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0009

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0009】

前記目的を達成するための本発明に係る除電ブラシの代表的な構成は、アース部材と、導電性ブラシ部材と、粘着性を有するテープ部材と、を有し、前記導電性ブラシ部材は、前記導電性ブラシ部材の長手方向が前記アース部材と交差する方向で該アース部材の外周を折り返して前記アース部材と電氣的に接触し、その折り返した外周を前記テープ部材で接着され、前記導電性ブラシ部材の少なくとも一端部が前記テープ部材から露出していることを特徴とする。